



AEON



2020年11月12日
仁 木 町
イオン北海道株式会社
モバイルクリエイイト株式会社

仁木町予約制バス「ニキバス」で イオンの電子マネー「WAON」決済サービスを開始 12月1日(火)スタート

仁木町（町長：佐藤 聖一郎）とイオン北海道株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：青柳 英樹、以下イオン北海道）は、モバイルクリエイイト株式会社（本社：大分県大分市、代表取締役社長：村井 雄司、以下モバイルクリエイイト）の「WAON」決済サービスを活用して、地域の皆さまのさらなる利便性の向上とキャッシュレス化の推進を図るため、12月1日（火）より、仁木町予約制バス「ニキバス」にて、イオンの電子マネー「WAON」での決済サービスを開始します。



仁木町では、2018年9月30日をもって廃止となった北海道中央バス銀山線に替わる新たな地域公共交通として、同年10月1日から、市町村運営有償運送[※]による仁木町予約制バス「ニキバス」の運行を開始しております。

イオン北海道は、イオンが進める「地域エコシステム」の一環として、お客さまの利便性向上と地域の一層の活性化を図るため、2018年5月より順次、路線バスで「WAON」による定額運賃決済サービスを開始しました。2019年2月からは全国で初めて、多区間運賃路線で「WAON」決済サービスを始め、2019年10月にはイオンモール釧路昭和の施設内にバス待合所を開設し、バスの待ち時間や到着予定がわかる「デジタルサイネージ（電子掲示板）」も設置し、快適にお待ちいただける環境を整えました。そして、この「WAON」の運賃決済サービスやイオンモール釧路昭和内にバス待合所を設置した取り組みが評価され、2020年7月30日（木）に北海道鉄道活性化協議会より表彰されました。

このたび、この地域の重要な交通手段である「ニキバス」のさらなる利便性を図るため、仁木町よりイオン北海道にお声がけいただき、仁木町予約制バス「ニキバス」に、モバイルクリエイイトが開発した『「WAON」を用いたバスの電子決済端末』を導入し、イオンの電子マネー「WAON」での決済サービスを開始します。

仁木町とイオン北海道とモバイルクリエイイトは、今後も地域の皆さまの多様なニーズにお応えするとともに、皆さまにご満足いただけるサービスの提供に努めてまいります。

【概要について】

導入開始：12月1日(火)

導入対象：仁木町予約制バス「ニキバス」

※市町村運営有償運送とは、地域住民の移動手段を確保するために市町村が運送を行うものです。「ニキバス」は仁木町が運営する予約制の有料バスです。



「ニキボー」
仁木町マスコットキャラクター

【本件に関するお問い合わせ先】

仁木町 企画課

電話: 0 1 3 5 - 3 2 - 3 9 5 3

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・I R部

電話: 0 1 1 - 8 6 5 - 9 1 1 1

【電子決済端末についてのお問い合わせ先】

モバイルクリエイイト株式会社 営業部

電話: 0 9 7 - 5 7 6 - 8 0 8 0

◇SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この寄付先の取り組みはSDGsの目標3、9、11、17の達成に貢献します。イオン北海道は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。



ご参考

■路線バスでの「WAON」決済サービスについて

イオン北海道は、モバイルクリエイイトと連携して、お客さまの利便性向上と地域の一層の活性化を図るため、2018年5月より順次、路線バスの「WAON」による定額運賃決済サービスを開始しました。2019年2月からは全国で初めて、多区間運賃路線の「WAON」決済サービスを始め、現在はくしろバス、阿寒バス、十勝バス、北紋バスの10路線で「WAON」の決済サービスをご利用いただけます。



＜モバイルクリエイイトが開発したバス運賃決済システムおよび電子決済端末＞

■「WAON」の概要について

「WAON」は、あらかじめチャージ（入金）してご利用いただく電子マネーで、お買物ご利用金額200円（税込）につき1WAONポイントが貯まり、貯まったポイントはWAONにチャージしてお買物にご利用いただけます。さらに電子マネーWAONに会員登録いただくと、イオングループの対象店舗では「いつでもポイント2倍（200円（税込）ごとに2WAONポイント）」が貯まります。

また、「WAON」には、ご利用金額の一部をイオンが自治体などに寄付させていただき、地域経済の活性化や環境保全、観光振興などにお役立ていただく「ご当地WAON」があり、北海道では、8種類の「ご当地WAON」を発行しています。

その1つである「ほっかいどう遺産WAON」は、ご利用金額の一部が「松浦武四郎による蝦夷地踏査の足跡」をはじめとした北海道遺産の保全に活用されています。



○イオンの電子マネー「WAON」の使用箇所について

使用可能箇所：道内で約9,500箇所（2020年3月末時点）

※自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く

使用箇所一例：イオン系列スーパーや「ローソン」「ファミリーマート」「セイコーマート」「ツルハ」「サツドラ」等